

## 1 課題を抱える業務の内容

現在、全国市有物件災害共済会の建物保険に加入しており、保険委託範囲である、①建物、②工作物、③動産の3種類のうち、本市の固定資産の中から火災や風水害等に備える必要があるものに関して保険適用の申し込みを毎年行っています。

## 2 課題の詳細

本市が有する全資産について、その資産を保険対象とすべきかどうかの判定、固定資産台帳と保険台帳の整合性の確認、保険適用に必要な図面等補足資料の管理を担当職員が手作業で行う必要があります。事務作業量が膨大になってしまっています。

## 3 こんな技術を求めています！

- 固定資産台帳と保険台帳の整合性を図る技術
- 新規保険登録の際に過去の保険登録実績等から効率的に登録判定できる技術
- 場所毎でどの資産に保険がかかっているか可視化でき、管理できる技術

## 4 技術の導入により代替が期待される業務

建物保険対象資産の保険適用申込業務

## 5 事業規模・業務量

主な業務は年1回、1週間程度。他に案件発生毎に1日程度（年数回）